

第56期 事業のご報告

2011年4月1日～2012年3月31日



The Business Report



証券コード：1795

株主の皆様へ



代表取締役社長

荻谷 純

拝啓、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度のわが国経済は、東日本大震災の深刻な被害に加え、原発事故に伴う電力供給不足や生産活動の停滞などの影響により、著しい落ち込みとなりました。その後、サプライチェーンの回復による生産活動の持ち直しがみられたものの、欧州債務問題や新興国の成長鈍化、デフレ傾向や歴史的な円高の進行などにより、景気の不透明な状況が続きました。

建設業界におきましては、東日本大震災の影響などによる労務コストの高騰に加え、民間設備投資の低迷による競争の激化など、業界を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況のなかで推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは『総合力を強化し、顧客からの信頼を勝ち取る!』との年度方針のもと、シーリング工事部門とリニューアル工事部門を統合し、市場の変化に素早く対応できる体制として、営業四部体制に組織を変更し、採算性を重視した選別受注、工事原価低減活動、販売費及び一般管理費削減運動などの諸施策に取り組んでまいりました。また、当社は、空調冷暖房給排水等の設備工事を主な業務とする株式会社塩谷商会の全株式を、平成23年7月に取得し子会社化いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の受注高は、83億72百万円となり、売上高は、71億73百万円となりました。利益面におきましては、工事採算の悪化に加え、工事損失引当金の積み増しなどがあり、営業損失は23百万円、貸倒引当金の戻入れなどがあり経常利益は14百万円となりました。当期純利益につきましては、子会社買収に伴う負ののれん発生益などがあり24百万円となりました。

株主の皆様には引き続きご支援、ご指導を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

2012年6月

財務ハイライト

当連結会計年度の業績

■売上高

7,173百万円

■経常利益

14百万円

■当期純利益

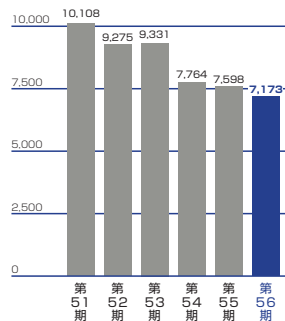
24百万円

■1株当たり当期純利益

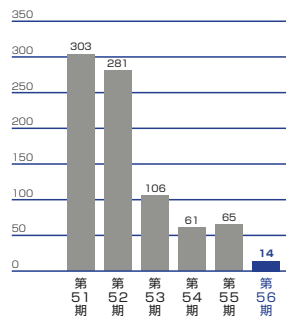
5円55銭

財務ハイライト

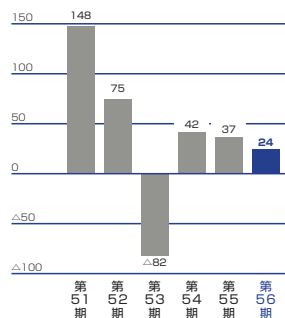
売上高 (単位: 百万円)



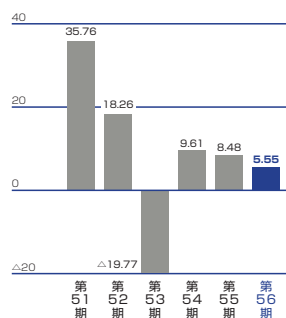
経常利益 (単位: 百万円)



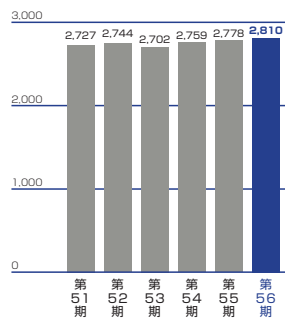
当期純利益 (単位: 百万円)



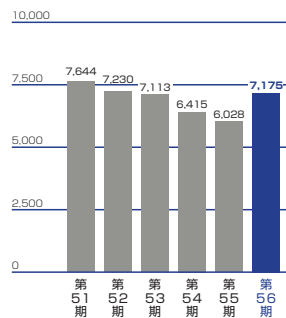
1株当たり当期純利益 (単位: 円)



純資産 (単位: 百万円)



総資産 (単位: 百万円)



	第51期 2007年3月期	第52期 2008年3月期	第53期 2009年3月期
売上高 (百万円)	10,108	9,275	9,331
営業利益 (百万円)	312	292	110
経常利益 (百万円)	303	281	106
当期純利益(△損失) (百万円)	148	75	△82
総資産 (百万円)	7,644	7,230	7,113
純資産 (百万円)	2,727	2,744	2,702
1株当たり当期純利益(△損失) (円)	35.76	18.26	△19.77
従業員数 (人)	80	79	79

	第54期 2010年3月期	第55期 2011年3月期	第56期 2012年3月期
売上高 (百万円)	7,764	7,598	7,173
営業利益(△損失) (百万円)	55	47	△23
経常利益 (百万円)	61	65	14
当期純利益 (百万円)	42	37	24
総資産 (百万円)	6,415	6,028	7,175
純資産 (百万円)	2,759	2,778	2,810
1株当たり当期純利益 (円)	9.61	8.48	5.55
従業員数 (人)	76	77	91

※ 当社は第51期から第53期および56期について連結財務諸表を作成しております。よって財務ハイライトの数値は、第54期・第55期はマサル単体の数値、第51期から第53期および56期は連結の数値を記載しております。

財政状態の概況

資産・負債の状況 第56期 (2012年3月期) (単位: 百万円)

流動資産	5,957	流動負債	3,790
固定資産	1,218	固定負債	574
資産合計	7,175	負債合計	4,365
		純資産合計	2,810
		負債純資産合計	7,175

キャッシュ・フローの状況 第56期 (2012年3月期) (単位: 百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	△344 (支出)
投資活動によるキャッシュ・フロー	162 (収入)
財務活動によるキャッシュ・フロー	152 (収入)
現金及び現金同等物の期末残高	506

主な施工中工事のご紹介



虎ノ門・六本木再開発
(シーリング防水工事)



横浜西口KNビル
外壁補修工事
(リニューアル工事)



KS計画(歌舞伎座)
(シーリング防水工事)

主な当期完成工事のご紹介



丸の内1-4計画
(シーリング防水工事)

元赤坂Kプロジェクト
(シーリング防水工事)



京王プラザホテル
低層外壁改修工事
(リニューアル工事)

会社の対処すべき課題

当社グループは、建物のシーリング防水工事・メンブレン防水工事・建物のリニューアル(補修・改修)工事および設備工事を主な業務とし、永年にわたる技術力の強化と品質管理能力の向上を図ることにより、『信頼ある品質』についてはお客様より高い評価を得ております。この伝統と信頼を更に発展させて高品質な商品を提供し続けることで、受注の維持拡大や収益力が得られるものと確信し、「中期経営計画」に掲げた5項目の経営課題および諸施策の実現に社員一丸となって取り組んでまいります。

経営管理面においては、以下の通りです。

- ① 新築部門とリニューアル部門を統合させることで、市場の変化に追随し、顧客のニーズに対応しやすい組織を構築し、社内の活性化と社員の有効活用を図ります。
- ② 新規顧客開拓部門として、開発営業部をたてものの改装部と名称を変え、ゼネコン主体の営業だけでなく、元請先となり官公庁・不動産会社・集合住宅管理組合等、施主や管理会社からの受注拡大を図ります。
- ③ 協力業者の一層の多能工化を促進させることで、生産性の向上を図ります。
- ④ 子会社化した株式会社塩谷商會が得意とする設備工事とのコラボレーションによるリニューアル工事への対応力の強化を図ります。

その理由としては、建設市場が低迷するなか、新築市場においては受注競争が激化し淘汰再編の時代に突入することが予想されるなか、リニューアル(補修改修)市場は、オフィス需要は横這いも集合住宅は拡大傾向が顕著であります。また、そのような状況のなか、市場の変化が少しずつ短いサイクルに移行しております。さらに、顧客のニーズが多様化するにつれて、新築、リニューアルの区分が見えなくなりつつあり、これに即応出来る体制を構築する必要があるとの考えに基づくものであります。

当社グループは、人材育成が極めて重要であるとの認識のもと、外部研修の継続、OJT、資格取得支援等教育制度を充実させ社員の能力を伸ばす職場環境を構築し、[マサルグループの総合力]を一層高めるよう努めてまいります。また、法令遵守ならびにリスク管理の徹底におきましては、内部統制室が中心となり、IT統制を含む内部統制システムの確実な運用およびリスク管理体制の確実な取り組みを図ってまいります。

品質においては、ISO規格に基づくマネジメントシステムの確実な運用・改善により、確かな品質の提供に努めてまいります。

株式の状況

株式の状況 (2012年3月31日現在)

発行可能株式総数…………… 17,300,000株
 発行済株式の総数…………… 4,505,757株
 株主数 …………… 591名

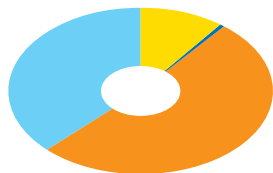
大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社 操 上	900,000株	20.01%
株式会社 苅 谷	640,000	14.23
化研マテリアル株式会社	210,000	4.67
苅 谷 純	202,225	4.50
株式会社みずほ銀行	188,650	4.20
マサル協力企業持株会	182,700	4.06
野口興産株式会社	134,100	2.98
日本生命保険相互会社	129,200	2.87
マサル従業員持株会	119,029	2.65
菅野産業株式会社	110,000	2.45

(注) 1.当社は自己株式 (8,987株) を保有しております。
 2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。

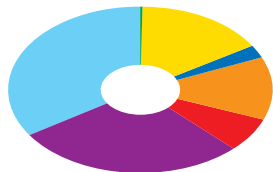
所有者別株式分布状況

■金融機関	7名	471千株	10.46%
■証券会社	3名	2千株	0.05%
■その他の法人	33名	2,337千株	51.89%
■個人その他	548名	1,685千株	37.60%



所有株式数別株式分布状況

■1~999株	96名	5千株	0.11%
■1,000~4,999株	438名	717千株	15.92%
■5,000~9,999株	17名	102千株	2.27%
■10,000~49,999株	25名	557千株	12.38%
■50,000~99,999株	5名	307千株	6.82%
■100,000~499,999株	8名	1,275千株	28.32%
■500,000~999,999株	2名	1,540千株	34.18%



会社概要

会社の概況 (2012年3月31日現在)

社 名 株式会社 マサル
 設 立 1957年9月
 本 社 東京都江東区佐賀一丁目9番14号

従 業 員 数 78名
 営 業 所 第1営業部 (東京都江東区)
 第2営業部 (東京都江東区)
 第3営業部 (東京都江東区)
 たてもの改装部 (東京都大田区)
 千葉営業所 (千葉県市川市)
 (株)塩谷商会 東京都大田区多摩川一丁目7番7号

取締役および監査役 (2012年6月25日現在)

代表取締役社長	苅 谷 純
常 務 取 締 役	齊 藤 誠 一
取 締 役	照 井 良 二
取 締 役	操 上 悦 郎
取 締 役	山 崎 栄 一
取 締 役	大 木 信 雄
常 勤 監 査 役	内 藤 龍 夫
監 査 役	近 藤 忠 憲
監 査 役	柴 谷 晃

株主優待制度について

当社は決算月 (3月末) および中間決算月 (9月末) 現在で一定株数以上保有の株主様に対して、「ジャンボ宝くじ」を贈呈いたしております。

株 主 優 待 の 内 容

3月31日現在で1,000株以上保有

◆「サマージャンボ宝くじ」10枚贈呈

9月30日現在で3,000株以上保有

◆「年末ジャンボ宝くじ」10枚贈呈

※ 発送は宝くじ発売初日を予定しております。

(発売月の目安)

サマージャンボ宝くじ…………… 7月
 年末ジャンボ宝くじ…………… 11月



株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月開催
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒183-8701

東京都府中市日町1番10
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 ☎0120-176-417

(電話照会先)
 (インターネット) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
 (ホームページURL)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
 証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
 証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】
 株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構) を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。
 公告掲載URL <<http://www.masaru-co.jp/>>
 上場金融商品取引所 大阪証券取引所 (JASDAQ市場)



〒135-8432 東京都江東区佐賀一丁目9番14号
 Tel 03-3643-5859 Fax 03-3643-5481
<http://www.masaru-co.jp/>